

市川市市民活動団体支援金交付申請書

平成 27年 2月 3日

市川市長 大久保 博 様

団体名 わんぱくの森の会
代表者名 大峽 章禧男
所在地 市川市八幡4-5-18
電話 080-6589-4885

市川市市民活動団体支援金の交付を受けたいので、市川市納税者等が選択する市民活動団体への支援に関する条例第5条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

1. 事業の名称 「わんぱくの森の森林整備・保全」事業

2. 事業の概要

市川市の北東部に残されている貴重な里山、大町の「わんぱくの森」を守るための整備・保全活動、および森林体験教室や研修会の開催、市民に森の大切さを知ってもらうための啓発活動を行うことを目的とします。

3. 事業費総額 131,000円

4. 交付申請額 30,000円

5. 添付書類

- (1) 団体概要調書 (様式第2号)
- (2) 規約、会則、定款等の写し
- (3) 市川市市民活動団体支援金申請事業計画書 (様式第3号)
- (4) 市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書 (様式第4号)
- (5) 団体の事業報告書、収支決算書の写し (直近のもの) 等の市長が必要と認める書類



1. 団体の概要

団体名	わんぱくの森の会		
市内事務所の所在地	〒272-0021 市川市八幡 4-5-18		
	【 専用事務所 ・ <u>住居と兼用</u> ・ その他 () 】		
	電話	080-6589-4885	FAX ()
主たる事務所の所在地	市川市八幡 4-5-18		
代表者氏名及び役員氏名	【代表者氏名】 大峽 章禧男		
	【役員氏名】 書ききれない場合は、別紙に記入の上添付してください。		
	役職	氏名	住所
連絡責任者 ※ この申請について問い合わせをしたときに対応できる方	[Redacted]		
主な活動地域	<p>※ 該当する□にチェックしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> 国府台 [国府台]</p> <p><input type="checkbox"/> 国分 [北国分、中国分、堀之内、稲越町、東国分、国分]</p> <p><input type="checkbox"/> 曾谷 [曾谷]</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 大柏 [大町、大野町、南大野、柏井町、奉面町]</p> <p><input type="checkbox"/> 宮久保・下貝塚 [宮久保、下貝塚]</p> <p><input type="checkbox"/> 市川第一 [市川、市川南3、4丁目、真間1丁目]</p> <p><input type="checkbox"/> 市川第二 [市川南1、2、5丁目、新田、平田、大洲、大和田、稲荷木、東大和田]</p> <p><input type="checkbox"/> 真間 [真間2~5丁目]</p> <p><input type="checkbox"/> 菅野・須和田 [菅野、須和田、東菅野]</p> <p><input type="checkbox"/> 八幡 [八幡、南八幡]</p> <p><input type="checkbox"/> 市川東部 [北方町、本北方、若宮、北方、中山、鬼越、高石神、鬼高]</p> <p><input type="checkbox"/> 信篤・二俣 [田尻、高谷、原木、二俣、二俣新町、高谷新町]</p> <p><input type="checkbox"/> 行徳 [河原、妙典、下妙典、下新宿、本行徳、本塩、関ヶ島、伊勢宿、富浜、末広、塩焼、宝、幸]</p> <p><input type="checkbox"/> 南行徳 [押切、湊、行徳駅前、入船、日之出、湊新田、香取、欠真間、福栄、南行徳、相之川、新浜、塩浜、広尾、島尻、新井]</p> <p><input type="checkbox"/> 市内全域</p>		

活動の分野	主分野 (1つ)	7	その他 分野	3、 12、 13
設立年月日	平成18年6月1日		会員数	22名(27年1月現在)
ホームページ			E-mail	
会報等の発行	<input checked="" type="checkbox"/> (24回 月2回 発行) ・ <input type="checkbox"/> 無			
団体の活動目的 ※ 団体の活動目的を簡潔明瞭に記入してください。	<p>市川市北東部に残されている貴重な森林、竹林、里山などの整備・保全活動を行うとともに、市民が森に生息する動植物と触れ合える自然環境学習の場を提供するなど社会に貢献することを目的とする。</p> <p>(注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動(不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。)」のことが定められていますか。(<input checked="" type="checkbox"/> はい ・ <input type="checkbox"/> いいえ)</p>			
主な事業内容	<p>① 森林、竹林、里山等の整備・保全活動 ② 自然観察、自然環境教育、レクレーションなどの活動 ③ 一般市民を対象に緑の保全の大切さの啓発活動 ④ 以上の活動のための研修会、勉強会などの実施 ⑤ その他上記目的達成のための活動</p>			
これまでの主な活動実績 ※ 団体の主たる取組を簡潔明瞭に記入してください。	<p>①毎月2回、大町の「わんぱくの森の整備・保全(枯損木の伐採、密生林の間伐、林床確保のための低木・雑草の除伐)、植生調査等の活動を行った。 ②市川市花と緑のまちづくり財団の「花と緑の講座」の場所の提供、緑を守るボランティア養成講座受講生の実務研修への協力、5中ブロックの地域活動のために場所の提供などを行った。 ③森林整備レベルアップのための研修会、整備活動のための安全講習会、他団体との交流の促進。 ④子供たちに緑に親しんでもらうため「親と子の森林体験教室」の開催 ⑤森および周辺地域の環境整備のため、クリーン大作戦の展開。 ⑥地球温暖化対策の一環として市川市のクールスポットの森の指定。 ⑦環境フェア、市川市民まつり等に参加し、森林の大切さをPRした。</p>			
団体の特徴、アピールをしたいこと等	<p>(1) 市川市の森林占有率は約2%と、都市化とともに市川の緑が年々減少しています。 (2) 地球温暖化対策の一環として、緑の自然環境保全が叫ばれている今日、私たちは市川市の北東部に残されている貴重な緑を守るため、大町の「わんぱくの森」の森林整備・保全活動に従事しています。 (3) 市川市開催のイベントに積極的に参加し、森林保全の大切さの啓発に努めています。 (4) また、失われつつある森林を守ることの大切さを次世代を担う子供たちに周知するため、親と子の森林体験教室の開催や5中ブロックの地域活動のために場所を提供するとともに、その実施に協力しています。</p>			
市からの他の補助金等	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (名称:市川市景観活動団体補助金) ・ <input type="checkbox"/> 無			

わんぱくの森の会 役員名簿

平成27年1月1日現在

役職	氏名	住所
代表		
副代表		
副代表		
役員		
役員		
会計		
会計監査		

2 活動計画書 (27年 4月 1日から 28年 3月 31日まで)

事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数 (延べ)	受益対象者の範囲及び予定人数 (延べ)	事業費の予算額 (千円)
1%支援事業 「わんぱくの森の森林整備・保全活動」事業	①市川市北東部に残されている貴重な里山を守るため、わんぱくの森の森林整備保全活動を行う	27年4月～28年3月	大町「わんぱくの森」	年間 300名	不特定多数 (1,000名)	131
	②いちかわ環境フェアへの参加	27年6月	県立現代産業科学館	10名	不特定多数 (1,000名)	
	③親と子の森林体験教室の開催	27年8月	わんぱくの森	20名	60名	
	④市川市民まつりへ参加	27年11月	大洲防災公園	20名	不特定多数 (1,000名)	
景観活動事業 「わんぱくの森の森林整備・保全活動」	⑤都市近郊樹林地整備活動のための研修会	27年10月	わんぱくの森	20名	50名	30
小計				370名 (a)	3,110 (b)	161 (c)
予備費	次期繰越金					45 (c)

(2) その他の活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数 (延べ)	受益対象者の範囲及び予定人数 (延べ)	事業費の予算額 (千円)
総会	会員全体を対象とした年次総会	平成27年4月	市民談話室	23名	23名	14
役員会	事業執行の検討会議	年4回	市民談話室	28名	28名	17
その他事業費	その他の活動にかかる費用	年間を通して	わんぱくの森	年間 300名	年間 300名	54
小計				351 (d)	351 (e)	85 (f)

合計	(a) + (d) = (g) 721	(b) + (e) = (h) 3461	(c) + (f) = (i) 291
----	------------------------	-------------------------	------------------------

	(a) / (g)	(b) / (h)	(c) / (i)
全活動に占める社会貢献活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	51%	90%	71%

3 収支予算書 (27年 4月1日から 28年 3月31日まで)

(1) 収入の部

単位:円

科目	金額	説明 (積算等)
1 会費収入	27,600	
会員年会費	27,600	@1,200×23名
2 事業収入	40,000	
親子森林体験教室	10,000	参加費 (@250×2) ×20組=10,000
作品売上	30,000	市川市民まつり、いちかわ環境フェア
3 補助金収入	110,000	
市補助金	60,000	市民活動団体支援金30,000円、景観活動団体補助金30,000円
市川市花と緑のまちづくり財団	50,000	
4 寄附金収入	0	
5 その他収入	30,000	
	30,000	バス研修会参加費
6 前年度繰越金	83,090	
収入合計	290,690	

(2) 支出の部

単位:円

科目	金額	説明 (積算等)
1 支援対象事業	131,000	様式第4号の支出合計と同額を記載します。
2 事業費		
総会	13,800	総会資料@100×23名=2,300 茶菓代@500×23名=11,500
役員会	16,800	役員会資料@100×7×4=2,800 茶菓代@500×7×4=14,000
予備費	44,622	次年度繰越金
会費	3,108	里山センター会費
報償費	30,000	景観活動事業
消耗品費	50,000	花と緑のまちづくり財団活動
保険料	1,360	
支出合計	290,690	

市川市市民活動団体支援金申請事業計画書

事業の名称	「わんぱくの森の森林整備・保全活動」	
目的及び効果	<p>私たちは、市川市の北東部に残されている貴重な里山を守ることを目的に、①大町の「わんぱくの森」の整備・保全活動に従事します。</p> <p>また、②市民を対象に森に生息する昆虫や植物との触れ合える親と子の森林体験教室（植物、昆虫観察、木を切る、草刈りをする等）の開催。③都市樹林地の整備活動のレベルアップ研修会の開催。さらに④失われつつある里山を守ることの大切さを市民、特に次世代を担う子供たちに周知するため、市主催のイベントに参加するなど啓発活動を行い、この地域の豊かな自然環境の維持・保全の寄与するものです。</p>	
事業内容	主な対象者	一般市民、および森林ボランティア従事者
	実施期間	平成27年4月～28年3月
	実施場所	大町の「わんぱくの森」
	内容	<ol style="list-style-type: none"> (1) 年間を通し、毎月2回、森の整備・保全活動を行う。 (2) 同様、植生調査、樹木調査、散策路の整備を行う。 (3) 里山を守ることの大切さを市民にPRするため、親と子の森林体験教室の開催や、市主催のイベントに積極的に参加する。 (4) 森林ボランティア従事者の整備活動レベルアップ研修会の開催、併せて他森林ボランティア団体との交流の促進。 (5) その他、随時生ずる課題への対応。
事業スケジュール 別紙添付可	時期(月)	内容
	4月～3月	<ul style="list-style-type: none"> ・年間を通し、毎月2回森に入り、整備・保全活動を行う。 また、下記のイベント参加や体験教室実施のため、樹木・植生調査散策路の整備（枯損木・倒木の処理）などの諸整備を行う。
	4月・5月	・オープンガーデニングへの参加
	5月	・松戸オープンフォレストへの協力
	6月	・いちかわ環境フェアへの参加
	6月～7月	近隣周辺へのPR用チラシの配布、報道機関への周知
	8月	・親と子の森林体験教室の開催（参加者：20組 60名予定）
10月	・森林ボランティア従事者の整備活動研修会（参加者：50名）	
	・エコギャラリーへの参加	
11月	・市川市民まつりへの参加	
12月	・都市近郊樹林地の整備活動レベルアップ研修会（参加者：50名）	

<p>広報計画・方法</p>	<p>※ 広く市民の参加を呼びかけるための具体的な広報計画等を記載してください。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> インターネットを活用し情報発信を行う。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> フリーペーパーへの掲載を行う。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 広報いちかわ（市民の広場）に掲載する。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ()</p>						
<p>新規事業、継続事業の別</p>	<p>※ 申請事業について、該当する□にチェックしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> ① 市民活動団体支援金の交付申請をするのは初めてである。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 以前に市民活動団体支援金の交付申請をしたことがある。</p> <p>②に該当した場合、記入してください。</p> <table border="1" data-bbox="485 680 1370 804"> <thead> <tr> <th>今回の交付申請額 (a)</th> <th>前回の届出総額 (b)</th> <th>差額 (a) - (b)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>30,000 円</td> <td>72,932 円</td> <td>△42,932 円</td> </tr> </tbody> </table> <p><改善点・変更点></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>前回の申請事業からの改善点、変更点等を記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林整備・保全活動は長期的視点に立って森の形成を図る必要がある。 ・わんぱくの森の整備活動は、今年で10年目に入るが、これまで市の1%支援を受け、整備の手法も確立しつつある。 ・今後、これまでの経験を踏まえて、森の形成に当たり、ゾーニング別整備を考慮するなど、整備の改善を図っています。 ・また、市民に対する森林保全の啓発活動も試行錯誤を経て、確立しつつあり、今年度もこれまで通り実施していきます。 </div>	今回の交付申請額 (a)	前回の届出総額 (b)	差額 (a) - (b)	30,000 円	72,932 円	△42,932 円
今回の交付申請額 (a)	前回の届出総額 (b)	差額 (a) - (b)					
30,000 円	72,932 円	△42,932 円					

市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書

事業の名称：「わんぱくの森の森林整備・保全」事業

1 【収 入】 (単位：円)

会費収入	61,000	団体の本会計より充当
事業収入	40,000	
補助金収入	30,000	市川市市民活動団体支援金
合 計	131,000	

2 【支 出】 (単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
報償費	10,000	森林体験教室講師 5,000 森林ボランティア従事者研修会講師 5,000
交通費	12,000	森林ボランティア従事者研修会高速代・駐車代
消耗品費	55,000	刈払機替刃 (山林用) 2枚 8,000 チェーンソー替刃 2枚 8,000、救急医薬品 2,000 ガソリン・オイル 5,000、インク 6,000 ハーネス (子供用安全器具) 10,000 フェリングレバー (安全器具) 10,000 くさび 2個 6,000
印刷製本費	5,000	資料コピー代
通信運搬費	5,000	切手代、振込手数料
原材料費	20,000	環境フェアー 10,000、市民まつり 10,000、出品物製作材料費
食糧費	10,000	環境フェアー 500円×10名=5,000円、市民まつり 500円×10名=5,000円、ボランティア食事代
使用料	14,000	市民まつり会場費
合 計	131,000	

3 その他

交付決定額が交付申請額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

(はい) ・ いいえ)

備考 支援金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。なお、実績報告書の提出時に支援決定事業収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

わんぱくの森の会・会則

総会資料-8 2013. 4. 19

制定 平成19年4月1日

改訂 平成20年4月1日

改訂 平成21年4月1日

改訂 平成22年4月1日

改訂 平成23年4月1日

改訂 平成24年4月1日

(名称)

第1条 本会は「わんぱくの森の会」と称し、代表宅に事務所を置く。

(目的)

第2条 本会は、自然環境を保全し、広く社会に寄与すると共に会員相互の親睦を図ることを目的とする。

(活動)

第3条 本会は、前条の目的を達成するために次の活動を行う。

- (1) 活動拠点として市川市大町にある「わんぱくの森」をフィールドとする。
- (2) 森林、竹林、草地、湿地、里やまなどの整備、保全、活用、再生
- (3) 自然観察や環境教育、レクリエーション活動
- (4) 本会と同様の目的を持つ、ボランティア団体との交流及びその活動支援。
- (5) (1) 及び (2) を行うための研修会、勉強会など
- (6) その他必要な活動はその都度総会又は臨時総会にて決定する。

(特別会員)

第4条 本会活動場所の森林所有者を特別会員とする。
特別会員は本会のあらゆる行事に参加することができる。

(会員)

第5条 前条の目的に賛同した上で、会費納入をもって会員の資格を有するものとする。

(役員)

第6条 本会には役員として、代表、副代表、役員、会計、会計監査をおく。
・ 役員の任期は2年とし、再任はさまたげない。
・ 役員会は、代表が必要と認めた時適宜開催し、会の運営にあたる。
・ 役員会は代表、副代表、役員、会計、会計監査、で構成する。

(総会及び臨時総会)

第7条 本会は、年度当初に総会を開き次の事項を決定する。
総会の成立は、会員の過半数の出席をもって成立し、議事の成立は出席者の過半数の賛成をもって決定する。
臨時総会は必要に応じ役員会で決定し、代表が召集する。
(1) 前年度の事業、及び決算報告に関すること。
(2) 本年度計画に関すること。
(3) 予算に関すること。
(4) 役員の改選に関すること。
(5) その他必要事項に関すること。

(会計)

第8条 本会の会費は、年会費1200円とする。(保険料別)
但し、必要に応じて、臨時に徴収することが出来る。
・ 本会の会計年度は、4月1日から3月31日までとする。

(安全)

第9条 作業の安全は自己責任を原則とし、各自危険をさけるための知識や経験を身につけるために積極的に研修、講習会等に参加するものとする。
・ 原則として機械作業を行う者は労働安全衛生法による教育を受けること。

以上

わんぱくの森の会 2013年度 事業報告

月	日	曜	作 業					行 事	その他	人数
			調査	草刈	伐採	工作	他			
4月	4	木					○	定例活動	粗 朶、 移植	
	20	土		○	○			定例活動		7名
	20	土					○	年次総会	談話室	22名
5月	2	木	○	○	○			定例活動		17名
	11	土					○	環境フェア-物品製作・黒崎宅 集合	10:00	6名
	18	土					○	救急救命講習会・市川消防局	大町自治 会館	13名
6月	1	土					○	五中ブロック準備	臨時	4名
	2	日					○	五中ブロックコミュニティ	資料配布	0名
	6	木	○	○	○			定例活動		13名
	12	水					○	環境フェア準備	臨時	名
	15	土					○	いちかわ環境フェア	純 利 20850円	11名
7月	4	木	○	○	○			定例活動		16名
	20	土		○	○			定例活動		15名
8月	1	木					○	親と子の森林体験教室準備		15名
	4	日					○	親と子の森林体験教室 資料 配布	森で遊 ぼう	103名
	17	土	○	○	○			定例活動・森林体験振り返り		14名
9月	5	木	○	○	○			定例活動・雨で中止5人参加		5名
	21	土		○	○			定例活動・学童保育の子供達多数		22名
10月	3	木	○	○	○			定例活動		14名
	15	火					○	バス研修・三舟山/千葉緑化センター		26名
	19	土					○	市民祭り準備	竹伐採	13名
11月	2	土					○	市民祭り	純 利 20250円	13名
	7	木	○	○	○	○		定例活動・ボラ養成講座参加	雨で中止	0名
	16	土			○			定例活動		18名
12月	5	木	○	○				定例活動・ボラ養成講座参加	2名	17名
	15	日						森で演野ゼミ		21名
	21	土			○			定例活動・森の大掃除		8名
1月	2	木						正月休み		0名
	11	土					○	新年会	華膳	22名
	18	土	○		○			定例活動		12名
2月	6	木	○		○			定例活動		15名
	15	土			○		○	定例活動・雪で中止		0名
3月	6	木	○		○			定例活動		16名
	15	土	○	○	○			定例活動・役員会		18名
									496名	

2013年度決算報告

【収入の部】

単位:円

科目	金額	決算	備考
会費収入	39,600	39,600	
会員年会費	27,600	27,600	@1,200円×23名
保険料	12,000	12,000	@800円×15名(2014年度分)
事業収入	40,000	62,200	
親子森林体験教室	10,000	8,100	参加費@300×27組
作品売上	30,000	54,100	市民祭り、市川環境フェア
補助金収入	100,000	118,000	
市補助金	50,000	50,000	1%支援金
財団補助金	50,000	50,000	「花と緑のまちづくり財団」
里山センター	0	18,000	
前年度繰越金	75,916	75,916	
その他	0	64,526	寄附、利子、研修会参加費等
合計	255,516	360,242	

【支出の部】

科目	予算	決算	備考
報償費	40,000	48,000	研修会講師@30,000×1名他
消耗品費	32,300	131,594	チェーンソー替刃、ガソリン・オイル等
印刷製本費	14,000	120	資料コピー代、リーフレット制作費等
通信運搬費	5,000	0	関係先への資料送付、振込手数料等
原材料費	10,000	3,704	市民祭り、環境フェア等出品物制作材料費
食糧費	6,000	0	講師弁当、飲み物代
備品購入費	65,500	46,900	刈払機
使用料	14,000	12,405	市民祭り参加費(テント、椅子、テーブル借用料)
保険料	12,000	12,400	@400×1(2013年度分)・@800×15名(2014年度分)
会議費	34,400	5,235	総会資料作成費、役員会資料作成費、茶菓代
雑費	16,000	26,704	研修会交通費、事前調査費等
小計	249,200	287,062	
予備費	6,316	0	
合計	255,516	287,062	
収支差額	0	73,180	次期繰越金

2. 貸借対照表(14年3月31日現在)

借方		貸方	
現金	24,418	繰越金	73,180
普通預金	48,762		
合計	73,180	合計	73,180

3. 監査報告

監査の結果、上記会計報告及び預金・現金残高は適正であると認めます。

2014年4月19日

会計監査 深野 靖明[㊞]

団体要件・事業要件確認シート

◆確認事項

団体要件	<p>以下の項目について、該当する□にチェックをしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 市内に事務所を有し、主として市内において活動をしている <input checked="" type="checkbox"/> 規約、会則、定款等を有している <input checked="" type="checkbox"/> 申請の提出時において、1事業年度以上継続的な活動の実績がある法令、条例等に違反する活動をしていない <input checked="" type="checkbox"/> 公序良俗に反する活動をしていない <input checked="" type="checkbox"/> 福祉、環境、文化、スポーツ、青少年育成その他の社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするもの）を行うことを主たる目的とし、営利を目的としていない <input checked="" type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的としていない <input checked="" type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的としていない <input checked="" type="checkbox"/> 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない <input checked="" type="checkbox"/> 団体又は構成員が暴力団等に該当していない <input checked="" type="checkbox"/> その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事業要件	<p>以下の項目について、該当する□にチェックをしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 原則として市内において実施するもの <input checked="" type="checkbox"/> 福祉、環境、文化、スポーツ、青少年育成その他の社会貢献に係る分野のもの <input checked="" type="checkbox"/> 営利を目的としない <input checked="" type="checkbox"/> 市民を主たる対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 当該市民活動団体の構成員のみを対象とする事業ではない <input checked="" type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的とする事業ではない <input checked="" type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的とする事業ではない <input checked="" type="checkbox"/> 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とする事業ではない <input checked="" type="checkbox"/> 支援金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が市川警察署に照会することに同意します。

団体名 わんぱくの森の会

代表者 大峽 章禧男

